

新型コロナウイルス感染症（京都市内における先週（7/25～7/31）の状況）

◆先週の特徴など

まん延防止等重点措置の適用（8/2～8/31）

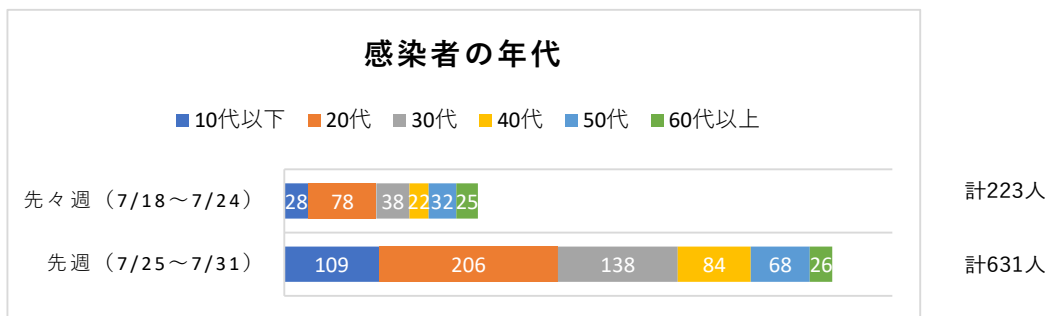
感染拡大の難局。危機感を共有し、一人一人が感染対策の徹底を。

○概況（これまででないスピードで感染が拡大）

先週（7/25～7/31）の新規感染者数は、先々週から408人増（約183.0%増）の631人となりました。

アルファ株よりも1.5倍ほど感染力が強いと言われる**デルタ株の市内全域への広がり**や、**人の往来の増加**から、**これまででないスピードで感染が拡大**し、国分科会モニタリング指標のうち、**確保病床使用率、療養者数、PCR陽性率、新規感染者数、感染経路不明割合**の指標で**ステージⅣ**を超えました。

新規感染者に占める30代以下の割合は全体の71.8%と高い状態が続く一方で、ワクチン接種が82.21%まで進んだ65歳以上の割合はこの7日間平均で1.7%まで低下しています。



○クラスターの発生状況

先週、飲食店や会食で3件、中学・高校・専門学校で5件、未就学児施設で1件、事務所で1件の**合計10件で100名の新たなクラスターが発生**。積極的疫学調査により、少なくともうち5件は会食が関係していることが判明しています。

飲酒を伴う懇親会や大人数や長時間におよぶ飲食は、マスクなしでの会話を行いがちになるとともに、普段会わない人と会うことも多く、**非常に感染リスクが高いため**、お控えください。

一方で、感染防止対策を行いながら活動をしている中、クラスターが発生したケースもあります。通常の活動から更衣室等、**居場所が切り替わる場面**で気が緩んでしまうことがありますので、細心の注意が必要です。

◆病床の状況

確保病床使用率が50%を超えました。このまま感染拡大が続くと、入院が必要な場合でも速やかな入院が難しくなることや遠方の病院に入院していただかなければならないことになりかねません。

第4波のときには、京都府全体の病床使用率は70%を超えていましたが、京都・乙訓圏域においては80%と更に高くなっており、一時的には入院調整が困難な状況も生じていました。こうした状況が続くと、より重症の方や重症化するリスクが高い方を優先した入院調整を行わざるを得なくなり、さらに、高度、重症病床が満床状態になると、重篤な患者の受け入れ先が確保できない、救える命が救えないというような厳しい状況になります。

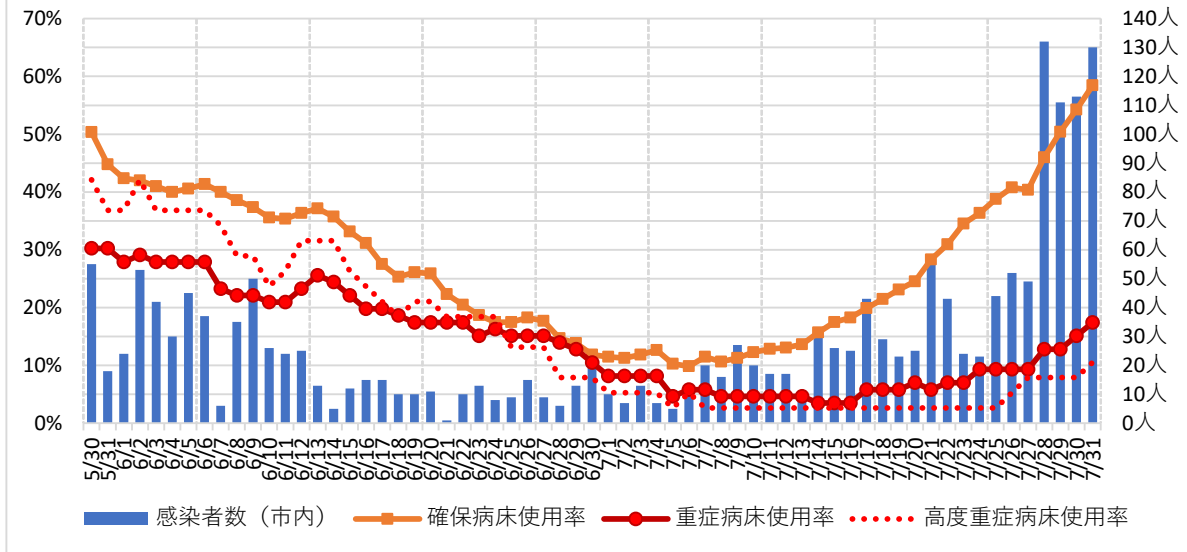
こうした事態を招かないよう、京都市も引き続き京都府と連携し**医療提供体制の整備を進めます**が、**市民のみなさまお一人お一人が感染予防に取り組んでいただきますようお願いいたします**。

府内の状況	7月25日	7月26日	7月27日	7月28日	7月29日	7月30日	7月31日
確保病床使用率	38.8% (193床/498床)	40.8% (203床/498床)	40.4% (201床/498床)	46.0% (229床/498床)	50.4% (251床/498床)	54.2% (270床/498床)	58.4% (291床/498床)
重症者病床使用率	9.3% (8床/86床)	9.3% (8床/86床)	9.3% (8床/86床)	12.8% (11床/86床)	12.8% (11床/86床)	15.1% (13床/86床)	17.4% (15床/86床)
高度重症病床使用率	2.6% (1床/38床)	5.3% (2床/38床)	7.9% (3床/38床)	7.9% (3床/38床)	7.9% (3床/38床)	7.9% (3床/38床)	10.5% (4床/38床)

※ 高度重症病床の重症者数：人工呼吸器管理又は体外式心肺補助（ECMO）による管理が必要な方
重症病床の重症者数：高度重症病床の重症者の方に加え、人工呼吸器管理等は必要ではないが、重症病床で療養している方

・京都市における療養中患者数（7月31日現在） 747人（前週+383人）
先週の新規感染者（631人）のうち、検体採取時に「無症状」の方は63人です。

府下の病床使用率の推移



◆感染拡大の難局を乗り越えていくために

これまでにないスピードで感染拡大が続いています。また、夏休みやお盆等は移動や行動が活発になりやすい時期で、さらに感染が拡大してしまうおそれがあります。

一方で、日々、ワクチン接種率が向上するとともに、重症化リスクを減らす治療薬も承認されています。

ここで、集中して感染を抑え、難局を乗り越えるため、そして、ご自身、愛する家族、大切な人を守るためにも、一人一人がそれぞれの責任を果たす自覚を持ち、行動変容を起こしていただくことをお願いいたします。

・日中も含めた**不要不急の外出自粛**、不要不急の帰省や旅行等、**府県を越える往來の原則禁止**。やむを得ず移動する場合は、感染対策の徹底を。

・**公園、路上等での飲酒・飲食の禁止**

・**夏季の活動**に伴う感染防止対策

* 海水浴・お祭り等、屋外であっても感染リスクが潜んでいることに注意し、人が密集しやすく、大声や歓声が続く催しへの参加は控えてください。

* オリンピックは自宅でテレビ観戦

・「体調がおかしい！」・・・自己判断せず、すぐ受診

・たとえ自分が無症状でも！（無症状でも人にうつすこともあります）

「マスクの着用」（きちんと鼻と口を覆うように！）

「手洗い」（特に外出直後は屋内のモノに触れる前に！）

「密を避ける」（一密にも留意！）、**身体的距離の確保**、**換気**、**大人数の集まりの回避**

「健康観察」（自分の体温を測定する、身の回りの方の体調にも気を配る）等

◆大切な人、自分のためにワクチン接種を **集団接種を希望される方の登録を受け付けています!!**◆

・ワクチン接種済みの方も引き続き感染予防対策を

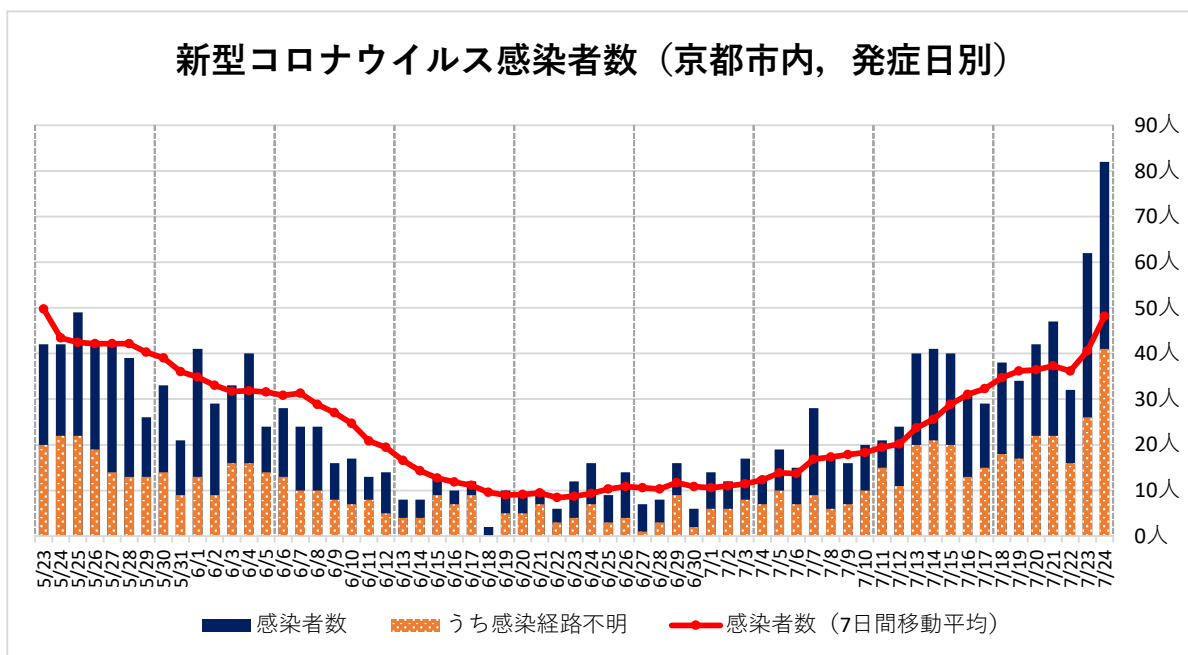
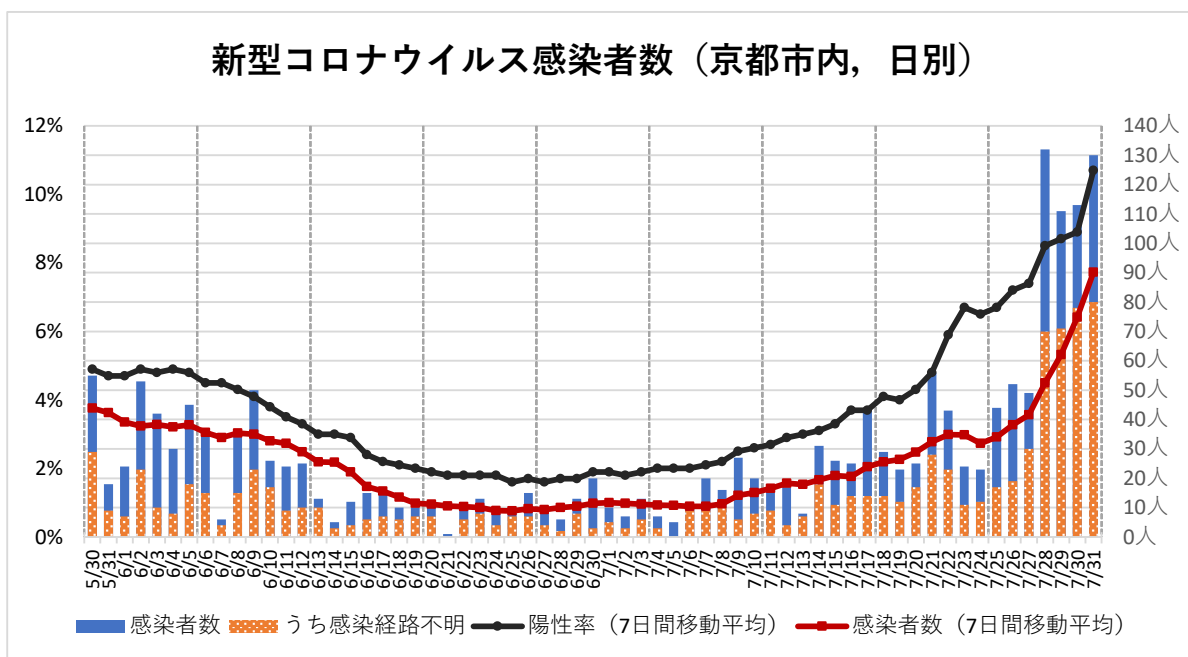
できる事は**誰もが徹底**

◆新規感染者数

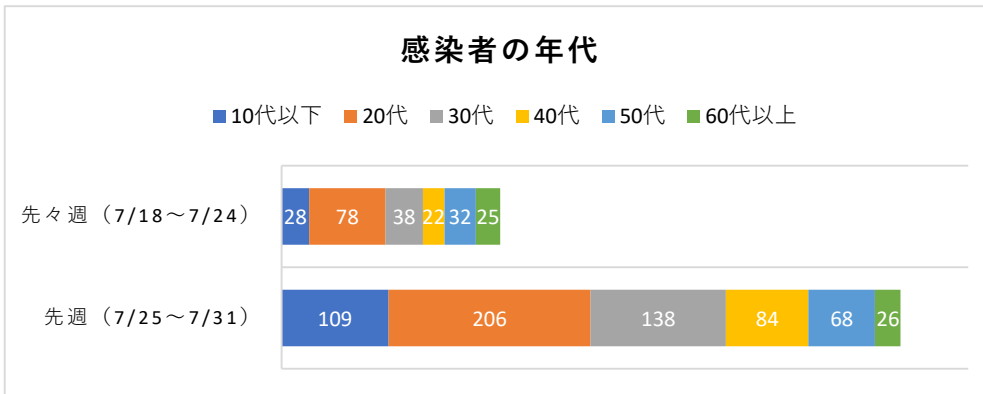
先週の新規感染者数	631人 前週比+408人	1日当たり平均	90.14人 前週比+58.28人
感染経路判明	266人 (42%)	10万人当たり新規感染者数/週	43.18人
感染経路不明	365人 (58%)	PCR検査陽性率(7日間移動平均)	10.7%

※ 全国の人口10万人当たり新規感染者数(7/23~7/29) 35.93人(+14.7人)
 京都府の人口10万人当たり新規感染者数(同期間) 26.25人(+12.3人) (全国で10番目)
 (東京都:111.84人, 大阪府:45.16人)

【厚生労働省公表資料】都道府県の医療提供体制等の状況(医療提供体制・監視体制・感染の状況)より

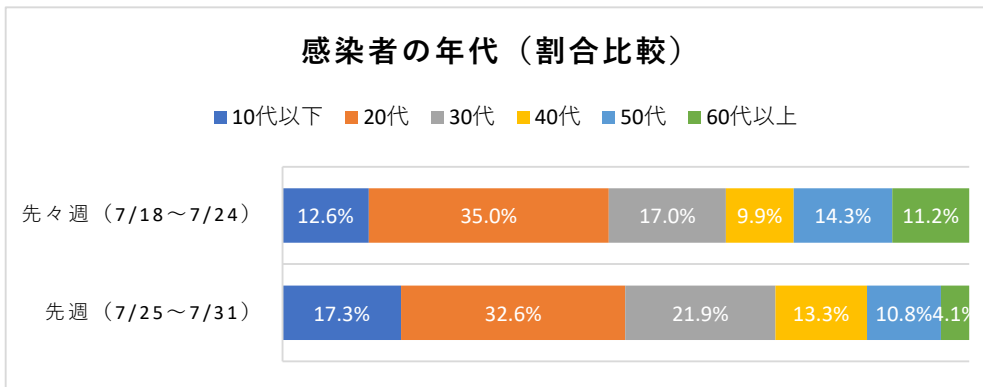


◆感染者の年代



<参考>
65歳以上の方

18人
(8.1%)
↓
11人
(1.7%)



◆新型コロナワクチンの供給について

京都市では、身近な診療所・病院等での接種体制や、本市設置の集団接種会場を確保し、ワクチン接種を進めています。

国からのワクチン供給が本市の接種スピードに追い付かなくなったため、一時医療機関や集団接種会場へのワクチン供給を制限せざるを得ない状況でしたが、一定量のワクチン確保に目途が立ち、8月2日から個別接種の1回目接種（予約）を再開。8月7日から集団接種会場での接種も行っています。

希望される市民の皆様のワクチンは確保されております。今後、供給に応じて予約を御案内してまいりますので、御安心ください。

これから接種が進んでいく若い世代の皆さんに、ワクチンに関する正しい情報を知っていただくため、ポータルサイトを充実しました。ぜひご覧ください。

「正しく知ろう ワクチン接種～若い世代の皆様へ～」
→こちらをご覧ください。

